

I-O DATA

Mac OS版 セットアップガイド HDPN-UVシリーズ

本製品はFAT32で初期化済みです

Mac OS 10.4.1以降の環境の場合はそのままお使いいただけます。ただしMac OS 10.4より前のOSおよび、Mac OS環境のみでご利用になる場合は、以下「初期化します」を参照し、「Mac OS 拡張」から始まる名称のフォーマットで、1パーティションで再初期化することをお奨めします。

FAT32で保存できる1ファイルの最大ファイルサイズは4GBまでです

1ファイルのサイズが4GBを超えるファイルを保存する場合は、「Mac OS 拡張」から始まるファイルシステムで初期化する必要があります。以下「初期化します」を参照し、再初期化をおこなってください。

初期化します

一度初期化をすれば、次回以降ご使用の際には、初期化の必要はありません

一度初期化をすれば、次回以降ご使用の際には、初期化は必要ありません。接続して、そのままお使いいただけます。

初期化を行うとデータは消去されます

大切なデータが保存されている場合は、必ずバックアップを行ってから初期化してください。

本製品以外のUSB機器をできるだけ取り外します

初期化を行う際、本製品以外にUSB機器を接続している場合は、誤消去を防ぐため極力外しておくことを強くお奨めします。

1 パソコンの電源スイッチをONにします。

⊗ まだ本製品は接続しないでください。

2 パソコンに接続します



！ コネクタの向きに注意 ！

USBコネクタは接続できる向きが決まっています。接続しにくいときは無理せず、コネクタの向きをご確認ください。誤った向きで無理に接続しようとすると、USBケーブルやパソコンのUSBポートが破損する恐れがあります。

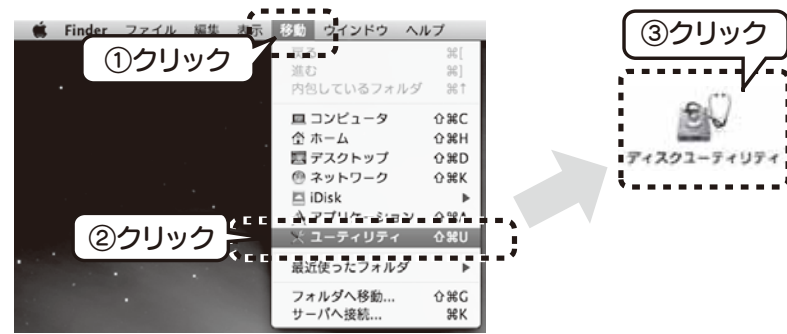
！ Time Machine機能画面が表示された場合のご注意 ！

本製品をパソコンに接続した際、Mac OSの仕様で、Time Machine機能の画面が表示されることがあります。「消去」をクリックすると、本製品のフォーマットが始まります。誤ってデータを消さないようご注意ください。※ Time Machine機能については、Apple社ホームページをご確認ください。



！ 注意
本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。
故障や万一に備えて定期的にバックアップをお取りください。

3 メニューから「移動」→「ユーティリティ」→「ディスクユーティリティ」の順にクリックします。



4 [I-O DATA HDPN-U Media]→「パーティション」の順にクリックします。



5 初期化の設定を行い、「適用」をクリックします。

②任意で入力

③フォーマットを選択

④クリック

①「ボリュームの方式」を選択

Mac OSのみでご使用いただく場合には「Mac OS拡張」から始まる名称のフォーマットで、1パーティションで使用することをお奨めします

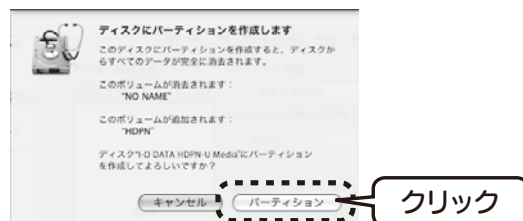
「Mac OS拡張」の場合、Mac OSのみでお使いいただけるようになります。(Windowsでは認識できません。)なおフォーマットの違いは、Apple社ホームページにてご確認ください。
※ Mac OS 10.2.8以前の環境でご利用いただく場合は必ず「Mac OS拡張」を選択してください。

Mac OS Xでデータをコピーする際の注意
Mac OS Xでデータをコピーする際、コピー元とコピー先のハードディスクのフォーマットが異なると、エラーが発生する場合があります。その場合は、ファイル名(文字や文字数)を変えてください。

Mac OS 10.4.1以降とWindows/パソコンで併用される場合のご注意
FAT32フォーマットを行う事で共用することができます。
※FAT32フォーマットでご使用いただける1ファイルの最大サイズは4GBまでです。
※FAT32フォーマットの場合、Mac環境でマウントする際に時間がかかることがあります。
※FAT32フォーマットを行う場合は、Windows環境で初期化してください。
初期化手順は、以下のURLより画面で見るマニュアル(Windows版)をご覧ください。
<http://www.iodata.jp/support/product/hdpn-uv/>

6 「パーティション」ボタンをクリックします。

初期化が始まります。

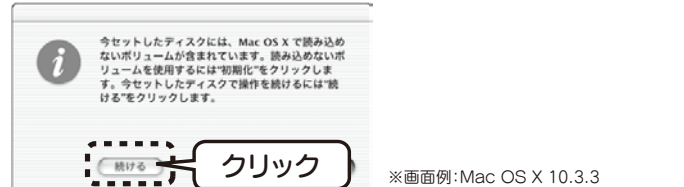


7 画面左上の「閉じる」をクリックし、画面を閉じます。



初期化後、以下の画面が表示される場合があります

[続ける]ボタンをクリックします。
この画面は、表示されてからしばらく経つと消えてしまいます。本製品がパソコンに認識されなくなった場合は、パソコンに接続しているUSBケーブルを一度抜き差ししてください。



以上でフォーマットが完了しました。
本製品にデータを書き込むことが可能です。
基本操作やデータのコピー方法について詳しくは本紙裏面をご覧ください。

使用上のご注意

- スタンバイ、休止、スリープ、サスペンド、レジュームなどのパソコンの省電力機能はご利用いただけない場合があります。
- 本製品にソフトウェアをインストールしないでください。
OS起動時に実行されるプログラムが見つからなくなる等の理由により、ソフトウェア(ワープロソフト、ゲームソフトなど)が正常に利用できない場合があります。
- 他にUSB機器がある場合、本製品の転送速度が遅くなる場合があります。
- 本製品をUSBハブに接続してご利用いただけない場合があります。
その場合はパソコンのUSBポートに直接接続してください。
- パソコンのUSBポートの電源供給能力が低く、動作が安定しない場合や、電源コンセントに接続していないUSBハブ(モニターやキーボードにあるUSBポートを含む)に接続する場合は、添付のACアダプターが必要となります。
ACアダプターを使用すると動作が安定します。本製品にACアダプターを接続する時は、本製品をパソコンに接続していない状態で行ってください。

裏面へお進みください ➔

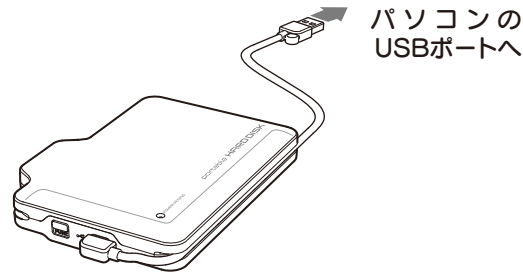
基本操作を覚えよう

接続手順を覚えよう

1 パソコンの電源スイッチをONにします。

⊗ まだ本製品は接続しないでください。

2 パソコンに接続します



！ コネクタの向きに注意 **！**

USBコネクタは接続できる向きが決まっています。接続しにくいときは無理せず、コネクタの向きをご確認ください。誤った向きで無理に接続しようとすると、USBケーブルやパソコンのUSBポートが破損する恐れがあります。

3 アイコンの追加を確認します

以下のようにハードディスクのアイコンが増えている場合は本製品を使用できます。本製品の名称はフォーマット時に任意で入力したものになります。



取り外し手順を覚えよう

※ ここではパソコン起動中に本製品を取り外す場合の手順を説明します。

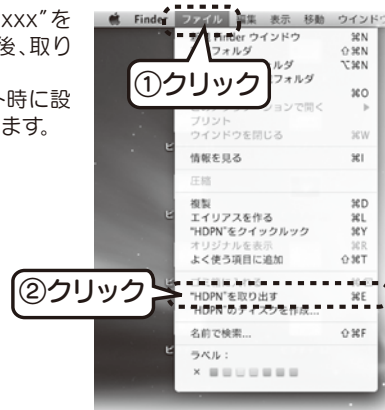
1 本製品のアイコンをごみ箱に捨てます

本製品の名称はフォーマット時に設定したものになります。

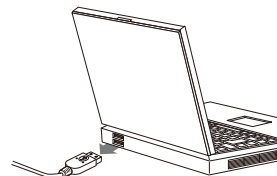


ファイルメニューからの取り外し手順

[ファイル]メニューより["xxx"を取り出す]をクリックした後、取り外すこともできます。
※ [xxx]にはフォーマット時に設定した本製品の名称が入ります。



2 本製品を取り外します



！ ケーブルはコネクタを持って抜きます **！**

ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引張らず、コネクタを持って抜いてください。

データをコピーしてみよう

初級者向け

！ 本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。
注意 故障や万が一に備えて定期的にバックアップをお取りください。

1 データの保存場所を開きます



データの保存場所が不明な場合
ご使用のソフトメーカー様にデータの保管場所等についてご確認ください。

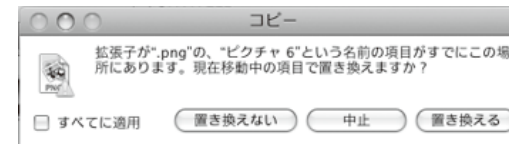
2 本製品(データのコピー先)を開きます

本製品のアイコンをダブルクリックして開き、本製品内のデータのコピー先フォルダを開きます。



コピー先に同じ名前のデータがある場合(上書きコピーする場合)

コピー先に同じ名前のデータがある場合、ウィンドウが表示され、動作を選択します。



置き換えない ⇒ 自動でファイル名を変更し、データをコピーします。

中止 ⇒ データはコピーされません。

置き換える ⇒ 上書きコピーします。

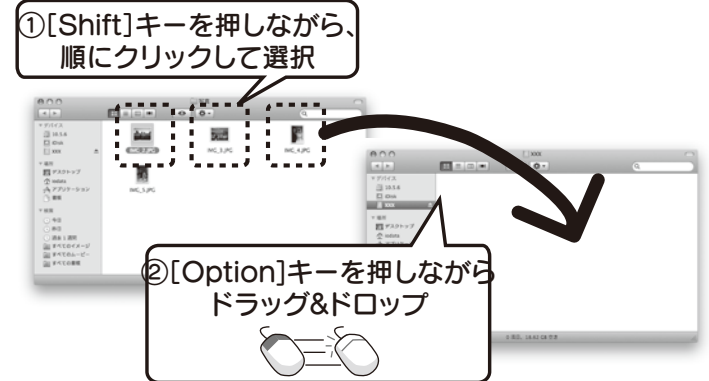
3 データをドラッグ&ドロップしてコピーします

手順**1**と手順**2**で開いたウィンドウを画面上で並べ、[Option]キーを押しながらコピーしたいデータをドラッグ&ドロップします。



複数のデータを選択したい場合

①[Shift]キーを押しながらデータを順にクリックして選択します。
②[Option]キーを押しながら、ドラッグ&ドロップでコピーします。



こんなときには？

？ 本製品のアイコンがない

以下の点をご確認ください。

- ・ USBケーブルの接続を確認
- ・ 接続するUSBポートを変えてみてください。ハブに接続している場合は、パソコンのUSBポートに直接、接続しなおしてください。

？ 異常音が聞こえる

USBポートの供給する電源が足りない可能性があります。添付のACアダプターをお使いください。

？ 「取り外しできません」のメッセージが表示された場合

使用しているソフトウェアを全て終了してから、取り外しを行って下さい。それでも同じメッセージが表示された場合は、パソコンの電源を切ってから本製品を取り外してください。

デジタルライフの夢を拓ける
株式会社 **アイ・オー・データ機器**

本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：<http://www.iodata.jp/support/>

Copyright © 2010 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved. 2010.08.12